

# 三菱三原病院 だより



2016  
春号  
発行元 / 三菱三原病院

三菱三原病院  
〒729-0324 広島県三原市糸崎3丁目3-1  
TEL 0848-62-7331 FAX 0848-62-7764  
http://www.mmhosp.jp/

## 下肢静脈瘤のラジオ波（高周波）治療 外科主任部長 新原 亮（しんはら りょう）



脈管専門医  
静脈学会 評議員

《 当院では下肢静脈瘤に対してラジオ波治療を始めました 》

### 1) 下肢静脈瘤とは？

足の静脈は動脈から足の組織に運ばれた血液をまた心臓まで返す脈管です。立っている状態で足から心臓まで血液が帰っていくためには重力に逆らって上昇する必要があります。これが可能なのは静脈にはたくさんの弁があるためです。この弁が壊れると血液自身の重みで血液が逆流するため静脈がふくれたり蛇行することによって静脈瘤ができてしまいます。症状としては、ぼこぼこした静脈以外にも、足の痛み、重だるさ、むくみや下腿の皮膚の色素沈着、かゆみ、夜間のこむらがえりなど、静脈の鬱滞によって起こる症状もあります。さらに進行すると皮膚潰瘍ができることもあります。

### 2) 診断法は？

診断は基本的にエコー検査で行います。逆流の場所と静脈瘤の広がりや正確に診断することが治療にとって最も大事なことです。当院では初診時と術前の2回、執刀医が責任をもって行います。深部静脈の精査などが必要と判断されればCTやMRIを行うこともあります。

### 3) 治療法は？

#### 1. 保存的方法

弾性ストッキングを着用することである程度症状が軽くなることがありますが、根本的な治療法ではありません。

#### 2. 手術療法

以前は主としてストリッピング術が行われていましたが静脈を引き抜くために2か所皮膚を切開する必要があり、術後の疼痛や皮下出血が生じることが多いです。ただ経験豊富な医師が行えば根治性が高くレーザー治療やラジオ波治療が適応とならない場合には今でも有用な術式です。



ラジオ波治療機器

### 3. レーザー治療

2011年より980nmレーザーが保険適応となり当院でも2013年に導入して300症例以上を治療してきましたが、術後の皮下出血や疼痛の合併率が高いことが問題でした。

### 4. ラジオ波治療

ラジオ波治療は日本では2014年ようやく保険適応になった治療法です。熱を発生させる高周波カテーテルを静脈内に挿入し、先端に近い部分を120度に加熱し静脈を閉塞させる方法です。ラジオ波を用いることで、温度が正確に制御され、カテーテルの温度が超高温にならないため周囲組織がダメージを受けることなく、静脈壁のコラーゲン繊維をターゲットとして均一に焼灼することができます。それにより980nmのレーザー治療より痛みや皮下出血の合併症が少ないなどの利点があります。当院では2016年1月より導入しております。すべての症例に適応になるわけではありませんが90%程度はラジオ波で治療できております。

#### 4) ラジオ波治療のしくみ



1)カテーテルを静脈内に挿入



2) 120℃の熱を与えて静脈が収縮



3) 静脈が閉塞

## 休診日及び診療日変更のお知らせ

平成28年4月～

・土曜日の休診日が変更になります

< 現行 > 毎月 第3土曜日のみ休診

< 新 > 毎月 第1・第3・第5土曜日休診

・脳外科外来の診察日が変更になります

< 現行 > 毎週土曜日午前（第3週は土曜日が休診日のため木曜日午後）

< 新 > 第2・第4土曜日午前

第1・第3・第5火曜日午後

担当医は広島大学病院医師となっております

ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

三菱三原病院

電話（代表）：(0848)-62-7331 FAX:(0848)-62-7764

居宅介護支援事業所

電話（代表）：(0848)-62-7470 FAX:(0848)-62-7431

各種介護保険事業

訪問介護事業所:(0848)62-7720 ショートステイみつびし:(0848)61-4101

デイサービスみつびし:(0848)62-7742

三菱三原病院のホームページ <http://www.mmhosp.jp/>

概要をはじめ、外来案内や各科案内、関連施設案内から求人情報、交通手段、人間ドックの案内など、詳細を記載しています。ホームページをリニューアルいたしました。

